

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 8月23日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	換気空調系コントロール建屋電気品室冷凍機(B)及び空冷凝縮器(B)の点検期限を平成30年8月としていたが、同系冷凍機(A)弁漏えいの不適合対応中ため、点検を実施すると運転号機がない状態となることから、マニュアルに従い技術評価を実施し、点検実施期限を平成31年1月まで延長。	GⅢ	
2	3号機	非常用ディーゼル発電設備(A, B)二酸化炭素ボンベ室内において、照明器具不良(蛍光灯ソケットの固定用つまみ破損)が認められたため、安全に処置し保管。 なお、同室内には他に2灯の照明があり作業に支障なし。	GⅢ	